

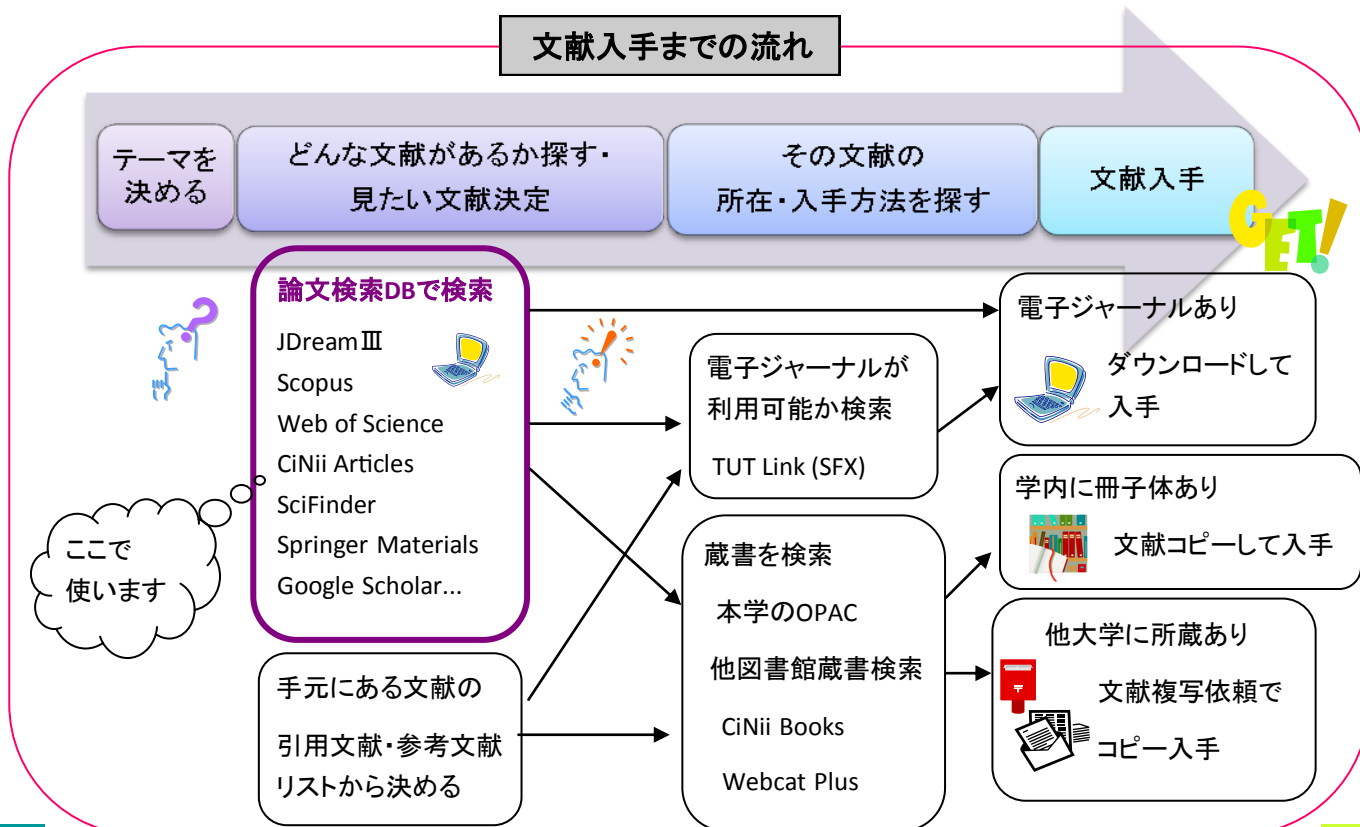
# ■ 論文検索データベースを使ってみよう

## JDreamⅢとCiNii(サイニイ)Articles

### 論文検索データベースとは？

論文検索データベースは、キーワードなどで、どんな文献がどこに載っているかを調べるデータベースです。論文タイトル、著者、抄録、その論文の載っている雑誌名、巻号、ページ、発行年などが検索できます。また、所蔵情報へのリンクや、電子ジャーナル本文へのリンクボタンなども利用できるものもあります。本学では、**JDreamⅢ** ((株)ジー・サーチ) や **CiNii Articles** (国立情報学研究所)、**Scopus**(Elsevier社)、**SciFinder**(化学情報協会)、**Springer Materials** (Springer社)、**Web of Science**(クラリベイト・アナリティクス社)が利用できます。ここでは日本語で検索キーワードが入力できる **JDreamⅢ** と **CiNii Articles** について比較説明します。 [図書館ホームページの論文検索ユーティリティ](#)から利用できます。

### 文献入手までの流れ



### JDreamⅢとCiNii Articlesの主な違いは？

## JDreamⅢ

日本最大級の科学技術  
文献情報データベース

<https://dbs.g-search.or.jp/jds/pj/IpAddressAuth>

- ・ 分野: STM 科学技術医学分野
- ・ **世界50数カ国の文献情報**
- ・ 外国文献に日本語訳のタイトルや抄録が付いている
- ・ 特許にもリンクあり
- ・ **同時アクセス数5**  
(ログイン時の「お名前」は [図書館HP](#)を参照)
- ・ クイックサーチとアドバンスドサーチあり

## CiNii

日本の論文をさがす  
Articles

<http://ci.nii.ac.jp/>

- ・ 分野: **全分野**
- ・ **主に日本国内発行の文献情報**  
学協会誌・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事データベースなど学術雑誌文献が検索可能
- ・ 参考文献・引用文献情報もあり
- ・ 同時アクセス数制限なし **無料公開**
- ・ CiNii Booksは全国大学図書館の所蔵が検索可能
- ・ CiNii Dissertations は博士論文の検索が可能

## JDreamⅢ 検索結果詳細画面例

1 整理番号...文献複写依頼をする際は備考欄に記述。  
 2 和文標題...英語の文献でも和訳されて付いています。英語文献を文献複写依頼する場合は英文標題を記述。  
 3 資料名・巻号ページ(発行年月日)...雑誌名と文献の記載されている部分の表示です。文献を探す際に重要です。資料名は左側フレームの収録誌一覧で検索できます。  
 4 抄録...英語の文献でも和約の抄録が付いています。  
 5 My Collection...本学のOPAC(蔵書検索)やTUT Link (SFX)(電子ジャーナルや文献複写依頼などへのナビゲートサイト)へリンクします。

詳しい検索方法は、[利用ガイド>マニュアル](https://jdream3.com/guide/manual/)を参照してください。

- 1 整理番号...文献複写依頼をする際は備考欄に記述。
  - 2 和文標題...英語の文献でも和訳されて付いています。英語文献を文献複写依頼する場合は英文標題を記述。
  - 3 資料名・巻号ページ(発行年月日)...雑誌名と文献の記載されている部分の表示です。文献を探す際に重要です。資料名は左側フレームの収録誌一覧で検索できます。
  - 4 抄録...英語の文献でも和約の抄録が付いています。
  - 5 My Collection...本学のOPAC(蔵書検索)やTUT Link (SFX)(電子ジャーナルや文献複写依頼などへのナビゲートサイト)へリンクします。
- 詳しい検索方法は、[利用ガイド>マニュアル](https://jdream3.com/guide/manual/)を参照してください。
- <https://jdream3.com/guide/manual/>

## CiNii Articles - 日本の論文をさがす 検索結果詳細画面

8 論文タイトル 著者名・著者所属 著者で 検索できます。  
 9 この論文にアクセスする...リンクボタン  
 10 電子ジャーナルにアクセスします。無料あるいは契約中のデータベースについては本文まで利用可能です。  
 11 この論文を探す...各種リンクボタン  
 12 国立国会図書館の蔵書検索を検索します。  
 13 本学の蔵書を検索します。  
 14 全国の大学図書館等の蔵書を検索します。  
 15 電子ジャーナルや文献複写依頼などへのナビゲートサイトTUT Link (SFX)へリンク。  
 16 収録刊行物...雑誌名と文献の記載されている部分 巻号・ページ・刊行年の表示です。文献を探す際に重要です。  
 17 参考文献...この論文の参考文献リスト  
 18 検索は無料でどこからでも利用できます。ログインから、所属機関の学内認証システムでログイン「学認」サービスを利用すると学外からでも、TUTLINKのボタンなどが表示されて、学内から接続しているのと同様に利用できます。

※ 2017年3月31日で定額許諾制のサービスは終了しました。

- 8 論文タイトル 著者名・著者所属 著者で 検索できます。
  - 9 この論文にアクセスする...リンクボタン
  - 10 この論文を探す...各種リンクボタン
  - 11 国立国会図書館の蔵書検索を検索します。
  - 12 本学の蔵書を検索します。
  - 13 全国の大学図書館等の蔵書を検索します。
  - 14 電子ジャーナルや文献複写依頼などへのナビゲートサイトTUT Link (SFX)へリンク。
  - 15 収録刊行物...雑誌名と文献の記載されている部分 巻号・ページ・刊行年の表示です。文献を探す際に重要です。
  - 16 参考文献...この論文の参考文献リスト
  - 17 検索は無料でどこからでも利用できます。ログインから、所属機関の学内認証システムでログイン「学認」サービスを利用すると学外からでも、TUTLINKのボタンなどが表示されて、学内から接続しているのと同様に利用できます。
- ※ 2017年3月31日で定額許諾制のサービスは終了しました。

詳しい検索方法は、ヘルプやクイックガイドを参照してください。  
[https://support.nii.ac.jp/ia/cia/manual\\_outline](https://support.nii.ac.jp/ia/cia/manual_outline)